

命をつなぐバイオリン (2011)

WUNDERKINDER

メディア 映画
ジャンル ドラマ 戦争 音楽
製作国 ドイツ
色彩 Color
時間 100分
初公開日 2013/02/09
公開情報 ウォーカーピクチャーズ
映倫 G

【キャッチコピー】
ナチスが台頭した時代に、
バイオリンを演奏して生き残りを賭けた子供たちがいた。

【解説】
第二次大戦下のウクライナを舞台に、音楽を通して友情を育む3人の子どもたちの絆と、ナチス・ドイツの台頭の中でやがて彼らを待ち受ける過酷な運命を描く戦争ドラマ。監督はこれが長編2作目のマルクス・ローゼンミュラー。
1941年、春。ソ連支配下のウクライナ、ポルタヴァ。神童と謳われ、人々を魅了する2人のユダヤ人演奏家がいた。少年のアブラーシャはバイオリンの、一方ラリッサという少女はピアノの天才だった。共産党幹部は彼らを宣伝に利用し、アメリカのカーネギー・ホールへのツアーも予定されていた。バイオリンを弾くポルタヴァ在住のドイツ人少女ハンナは、そんな2人に憧れ一緒にレッスンを受けたいと願う。やがて3人は音楽を通して強い絆で結ばれていく。そんな時、ドイツ軍がソ連への侵攻を開始し、3人を取り巻く状況は一夜にして激変してしまう。

【クレジット】			
監督	マルクス・ローゼンミュラー	Markus Rosenmüller	
製作	アリス・ブラウナー	Alice Brauner	
	アルトゥール・ブラウナー	Artur Brauner	
原案	アルト・ベルント	Art Bernd	
脚本	スティーヴン・グランツ	Stephen Glantz	
	ロルフ・シューベル	Rolf Schübel	
	マルクス・ローゼンミュラー	Markus Rosenmüller	
	クリス・カラトマス	Kris Karathomas	
撮影	ローマン・ノヴォツィエン	Roman Nowocien	
編集	ライムント・フィーンケン	Raimund Vienken	
音楽	マーティン・シュトック	Martin Stock	
出演	エリン・コレフ	Elin Kolev	アブラーシャ
	イーモゲン・ブレル	Imogen Burrell	ラリッサ
	マティルダ・アダミック	Mathilda Adamik	ハンナ
	カイ・ヴィージンガー	Kai Wiesinger	マックス・ライヒ
	カテリーナ・フレミング	Catherine H. Flemming	ヘルガ・ライヒ
	グドルン・ランドグレーベ	Gudrun Landgrebe	イリーナ
	コンスタンティン・ヴェッカー	Konstantin Wecker	シュヴァルトウ親衛隊大佐

ジョン・フリードマン
ギデオン・ブルクハルト
ナタリア・アヴェロン
マルク・ツァク
ミヒャエル・メンドル
ミヒャエル・ブランドナー
ロルフ・カニース

John Friedmann
Gedeon Burkhard
Natalia Avelon
Mark Zak
Michael Mendl
Michael Brandner
Rolf Kanies

ベッカー親衛隊少佐
ボリス・ブロツキー医師
ラヒエル・ブロツキー
サムエル・カプラン
アーロン・カプラン
アレクシー
タピリン大佐